



可とう形 外装薄塗材
フレクシイ

【材料仕様書 左官・吹付対応】

【フレクシイは湿式材料です】

- ・粉体と混和液と水を混練し、定められた仕上げ方法に沿って職人さんが技や知識を駆使して丁寧に仕上げます。
- ・フレクシイ施工前には必ず、お施主様や設計士様の立会いの下、試し塗りを
行い仕上がりを確認してから実施工を行って下さい。
(見本で提出した決定サンプル板との比較)
- ・フレクシイは職人さんが現地で材料を塗付け、仕上げを行います。タイルや化粧パネルのように最初から定まった形が無い為、表面の砂目の出方など表情は均一にはなりません。また、見本で提出した決定サンプル板と全く同一の色調、仕上がりにならない部分もありますのでご了承下さい。
- ・フレクシイは施工する季節や施工中の天候の変化等により、明らかな施工ミスが無くても施工した部位毎に色調が微妙に異なるようなこともあります。品質にバラつきがある訳ではなく、湿式材料の性質としてご理解下さい。



二瀬窯業株式会社

〒820-0044 福岡県飯塚市横田 669

本社・工場:0948-22-0447 名古屋営業所:052-509-2485

関東工場 :0438-30-7372 大阪営業所 :06-6583-3310

東京営業所:03-6453-6685 福岡営業所 :0948-22-0447

可とう形 外装薄塗材 フレクシイ

荷姿・施工資材

	<p><u>フレクシイ(主材)</u> (11 kg紙袋) 下塗: 22 m²/セット (塗厚 0.7 mm) 上塗: 12~27 m²/セット (塗厚 0.8~2.0 mm) ※パターンによって変わります</p>		<p><u>フレクシイ(混和液)</u> (9 kg箱) フレクシイ主材1袋につき フレクシイ混和液1箱混入 してください ※材料混練時に水道水を 加え固さ調整します</p>				
	<p><u>フレクシイ専用骨材</u> ※フレクシイ上塗用</p> <table border="1" data-bbox="469 696 762 965"> <tbody> <tr> <td>● オルファス40、ライネス40用 専用骨材40 : 20kg紙袋</td> </tr> <tr> <td>● ウィートン3080用 専用骨材30 : 15kg紙袋 専用骨材80 : 15kg紙袋</td> </tr> <tr> <td>● サンディ 25用 専用骨材25 : 20kg紙袋</td> </tr> <tr> <td>● サンディ 10用 専用骨材10 : 20kg紙袋</td> </tr> </tbody> </table>	● オルファス40、ライネス40用 専用骨材40 : 20kg紙袋	● ウィートン3080用 専用骨材30 : 15kg紙袋 専用骨材80 : 15kg紙袋	● サンディ 25用 専用骨材25 : 20kg紙袋	● サンディ 10用 専用骨材10 : 20kg紙袋		<p><u>フレクシイシーラー</u> (18 kg箱缶)原液塗布 <u>無塗装サイディング版</u> 250 m² (15kg 缶) 80 m² (5kg 缶) <u>モルタル・コンクリート</u> 125 m² (15kg 缶) 41 m² (5kg 缶)</p>
● オルファス40、ライネス40用 専用骨材40 : 20kg紙袋							
● ウィートン3080用 専用骨材30 : 15kg紙袋 専用骨材80 : 15kg紙袋							
● サンディ 25用 専用骨材25 : 20kg紙袋							
● サンディ 10用 専用骨材10 : 20kg紙袋							
	<p><u>パテ材</u> (弾性パテ) ※施工に際しては当社推奨品 を必ずご使用下さい</p>		<p><u>ファイバーテープ</u> (グラスファイバー) ※施工に際しては当社推奨品 を必ずご使用下さい</p>				

仕上げパターン名一覧 (左官・吹付け対応)

フレクシイ主材のみで仕上げるパターン

- 1) プレーン
- 2) フロウ

フレクシイ主材に専用骨材を加えて仕上げるパターン

- 3) サンディ 10
- 4) サンディ 25
- 5) ウィートン 3080
- 6) オルファス 40
- 7) ライネス 40

可とう形 外装薄塗材 フレクシイ 施工手順

仕上げパターン別 施工道具一覧 (左官・吹付け対応)

フレクシイ主材のみで仕上げるパターン





パターン名	工 法		
	工 程	左 官 施 工	吹 付 施 工
1) プレーン	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	金ゴテ	リシンガン (口径 3 mm) +金ゴテ
2) フロウ	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	金ゴテ +木ゴテ/スチロールコテ	リシンガン (口径 3 mm) +木ゴテ/スチロールコテ

フレクシイ主材に専用骨材を加えて仕上げるパターン

3) サンディ 10	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	金ゴテ	スタックガン (口径 8mm) +金ゴテ
4) サンディ 25	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	金ゴテ	スタックガン (口径 8mm) +金ゴテ
5) ウィートン 3080	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	金ゴテ+木ゴテ	スタックガン (口径 8/ 12mm) +木ゴテ
6) オルファス 40	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	木ゴテ	スタックガン (口径 8/ 12mm) +木ゴテ
7) ライネス 40	下塗り	金ゴテ、ステンレスコテ	リシンガン (口径 3 mm)
	上塗り (パターン付け)	くし目ゴテ	スタックガン (口径 8/ 12mm) +くし目ゴテ

可とう形 外装薄塗材 フレクシイ 施工手順

材料の混練 (左官・吹付け対応)

<p>工程</p>	<p>■下塗り用材料 ■仕上塗り用材料 プレーン/フロウ (骨材無し)</p> <p>フレクシイ 混和液 + フレクシイ 主材 + 水道水</p>	<p>■仕上塗り用材料 (骨材入り) サンディ 10/サンディ 25/ウィートン 3080/オルファス 40/ライネス 40</p> <p>フレクシイ 混和液 + フレクシイ 主材 + 水道水 + フレクシイ 専用骨材</p>																									
	<p>1) 750程度の練り樽を用意し、フレクシイ混和液 9 kgを入れて下さい。(写真は 18L 缶)</p> <p>フレクシイ 混和液</p>	<p>1) 混和液 9 kgに水道水を 1.0ℓ (水量全体の 7割程度の量)、主材を 11 kg加えハンドミキサーで十分に混練して下さい。</p> <p>フレクシイ 混和液 + フレクシイ 主材 + 水道水</p>																									
	<p>2) ハンドミキサーで混練しながら、フレクシイ主材 11 kgを少しずつ加えて下さい。一気に主材を加えると、混練不良 (ブツ・ママコの発生) の原因となります。</p> <p>+ フレクシイ 主材</p>	<p>2) その後、専用骨材と残りの水を加え作業しやすい固さに調整します。</p> <p>+ フレクシイ 専用骨材</p>																									
	<p>3) その後、規定水量 (約 1.0ℓ) を加え、塗り広げやすい固さにします。良く混練します。混練は、空気の巻き込みが少なくなるように容器の底のほうで行います。</p>	<p>3) 良く混練します。 混練は、空気の巻き込みが少なくなるように容器の底のほうで行います。</p>																									
	<p>4) 以下の表に従って固さを微調整します。</p> <table border="1" data-bbox="536 1525 1355 1870"> <thead> <tr> <th colspan="2">【 標準練水量 】</th> <th>コテ塗り</th> <th>吹付け</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">下塗り用</td> <td>1.0ℓ以内</td> <td>1.0ℓ以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">上塗り用</td> <td>プレーン・フロウ</td> <td>1.0ℓ以内</td> <td>1.0ℓ以内</td> </tr> <tr> <td>専用骨材 10 (20kg)</td> <td>1.5~2.0ℓ</td> <td>2.0ℓ以内</td> </tr> <tr> <td>専用骨材 25 (20kg)</td> <td>1.5~2.0ℓ</td> <td>1.0~1.5ℓ</td> </tr> <tr> <td>専用骨材 30 (15kg) +80 (15kg)</td> <td>1.5~2.0ℓ</td> <td>1.0~1.5ℓ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>専用骨材 40 (20kg)</td> <td>1.5~2.0ℓ</td> <td>1.0~1.5ℓ</td> </tr> </tbody> </table> <p>5) 水分が飛ばないように、マスカー等で密閉することで、練り置きができます。</p>		【 標準練水量 】		コテ塗り	吹付け	下塗り用		1.0ℓ以内	1.0ℓ以内	上塗り用	プレーン・フロウ	1.0ℓ以内	1.0ℓ以内	専用骨材 10 (20kg)	1.5~2.0ℓ	2.0ℓ以内	専用骨材 25 (20kg)	1.5~2.0ℓ	1.0~1.5ℓ	専用骨材 30 (15kg) +80 (15kg)	1.5~2.0ℓ	1.0~1.5ℓ		専用骨材 40 (20kg)	1.5~2.0ℓ	1.0~1.5ℓ
【 標準練水量 】		コテ塗り	吹付け																								
下塗り用		1.0ℓ以内	1.0ℓ以内																								
上塗り用	プレーン・フロウ	1.0ℓ以内	1.0ℓ以内																								
	専用骨材 10 (20kg)	1.5~2.0ℓ	2.0ℓ以内																								
	専用骨材 25 (20kg)	1.5~2.0ℓ	1.0~1.5ℓ																								
	専用骨材 30 (15kg) +80 (15kg)	1.5~2.0ℓ	1.0~1.5ℓ																								
	専用骨材 40 (20kg)	1.5~2.0ℓ	1.0~1.5ℓ																								